



APNIC 会員フォーカスグループ - ディスカッションガイド

お誘い

この度、2018年度 APNIC 会員調査の一環としてフォーカスグループを開催することになり、皆様の参加をお誘いいたご案内申し上げます。

本書は APNIC 会員調査について、フォーカスグループの目的、参加する場合に知っておくべきことについて説明します。2 ページと 3 ページにはディスカッションするトピックの概要が書かれています。

司会者は APNIC と無関係の第三者で、回答者の匿名性は保証されます。

APNIC 会員調査について

APNIC 会員調査は APNIC の会員とステークホルダーの個人的見解や意見を集めるために2年毎に行われ、APNIC の計画プロセスの参考として利用されます。

オープンな会員制組織である APNIC は、APNIC 会員調査の結果に基づきサービスと活動を継続的に向上します。過去の APNIC 会員調査の結果として行われた率先的取り組みについては、ウェブサイトの「APNIC 調査に基づく対応活動の追跡ページ([APNIC's Survey Response Activity Tracker](#))」でご覧になれます。

APNIC 会員調査は「フォーカスグループ」と「オンライン定量調査」の2部で構成されます。フォーカスグループに関するさらに詳しい情報は以下の通りです。

フォーカスグループとは何か

フォーカスグループでは少人数の参加者が匿名で対面式討論を行います。発言をした人の名前は記録されません。参加者は無作為に選ばれます。

収集される情報は深い内容で詳細かつ率直な意見です。回答に正解・不正解はありません。自分自身の意見を述べていただくことが重要です。グループの参加者が合意に達する必要はありません。

APNIC がフォーカスグループを行う理由

フォーカスグループは APNIC とインターネット業界に関する幅広いトピックについて、APNIC 会員から意見とフィードバックを集めるために行われます。

フォーカスグループで討論された全ての主要テーマは1つの報告書にまとめられ公開されます。この報告書は「オンライン定量調査」の質問項目を作成する参考として利用されます。参加者の名前は報告書に含まれません。

フォーカスグループの形式

中立的な立場の司会者がフォーカスグループの進行役を務めます。APNIC のスタッフは出席しません。

正確性を保つためにセッションを録音してもよいか参加者から許可を得ます。録音データは調査後に破棄されません。

参加者が提供する情報は 100% 機密性と匿名性が守られます。

案内事項

携帯電話を文字受信またはサイレントモードに設定し、コンピューターを閉じるようお願い致します。

私たちは参加者からのフィードバックを伺っております。グループ内の他の人と意見が違っても問題はありません。参加者全員が発言するよう奨励します。

プライバシーと機密性は非常に重要です。終了後いかなる情報も他人に伝えないようお願い致します。

トピック A - 課題

最初に、参加者がネットワークを管理する上で、APNIC に関連して直面する課題について理解することから始めます。

2016 年 APNIC 会員調査の結果示された重要課題は、IPv6 への移行、利用可能な IPv4 アドレスの不足、セキュリティ上の脅威でした。APNIC はこれらの課題に対処するため、IPv6 に関するより多くの「ベストプラクティス」とケーススタディ、セキュリティに関する「ベストプラクティス」、「サイバーセキュリティ入門」トレーニングコースなど、率先的な取り組みを導入しました。

1. 以下のトピックについて皆様の考えをお聞かせ下さい。

これらについてどのような影響を受けていますか？ 去年に（もしあったとすれば）何が変わりましたか？ 今後の見通しをどのように考えていますか？ APNIC はどのような支援を提供できますか？

- IPv6 移行
- IPv4 枯渇および IPv4 アドレス市場へのアクセス
- ネットワークセキュリティ

その他に懸念課題や問題はありますか？

トピック B - APNIC のサービス

2. APNIC サービスについて - 例として:

- インターネットリソースサービスとヘルプデスク
- MyAPNIC やその他のツール
- 請求書、料金、運営
- WHOIS 登録サービスと逆引き DNS
- APNIC のウェブサイト、ブログ、コミュニケーション
- 情報サービス(リソース統計など)

実際にこれらのいずれかのサービスを利用してみてどうでしたか？

何かサービスを利用しない理由がありますか？

サービス改善または新しいサービスのために何かご提案をいただけますか？

3. APNIC トレーニング

2016 年 APNIC 会員調査の結果の対応として、APNIC はコミュニティトレーナーの人数を増やしトレーニング内容を追加しました。また、マイペースでオンライン学習ができる APNIC アカデミー を開講しました。

アカデミーなど APNIC のトレーニングを利用してみてどうでしたか？

何かトレーニングサービスを利用しない理由がありますか？

サービス改善のために何かご提案をいただけますか？

トピック C - インターネット開発のサポート

1. APNIC は堅固で安定した安全なインターネット開発をサポートするために、他の団体と協力しています。APNIC がローカルコミュニティと協同する例として以下が挙げられます。

- 相互接続点 (IXPs) の開発支援
- 「ネットワーク・オペレーターズ・グループ」(NOGs) などコミュニティフォーラムの支援
- 会員とのミーティングおよびイベント
- 政府および規制当局へのアウトリーチ活動
- フェローシップ
- APNIC 財団
- 技術支援プログラム

インターネット開発のサポートに関して APNIC へのフィードバックはありますか？ APNIC はどのような援助ができますか？

2. 会員制組織は、代表する業界のデータを収集、要約、公開することがよくあります。これによって会員は業界全体の動向を理解することができます。データは匿名で収集され、内容は技術、顧客やユーザー、ビジネスに関する情報などです。

もし APNIC が地域のインターネットの状況を把握するためにデータを収集、要約、公開するとすれば、

どのような種類の情報を希望しますか？

広範なインターネットコミュニティに匿名で共有される可能性のあるデータの提供にご協力いただけますか？

トピック D - APNIC に対する評価

1. もし APNIC を友人や同僚に説明するとすれば、どのように説明しますか？ 皆様の地域で APNIC はどのように評価されていると思いますか？ どのような「長所」がありますか？ どのような改善点がありますか？

2. APNIC について何か1つ変えるとすれば、どんなことですか？

セッション終了 - ありがとうございます

セッションを終了する前に、他にご意見はありませんか？ もし、さらに追加情報や質問があれば、お声をかけていただくか、またはメールを <anne.c.lord@gmail.com> までお送りください。